

子の監護に関する陳述書（記載例）

令和●●年●月●日

記載日をご
記入ください

氏名 ●●●● 印

※ あなた御自身のことについて記入してください。

1 生活状況、心身の状況等

以下、回答欄が不足する場合には適宜の用紙にご記入ください

(1) 最終学校及び職歴

	時期	学校、職種、業種等
学校	●●年3月	香川県立●●高校 中退 卒業
	●●年4月	●●株式会社で経理事務員として入社
職歴	●●年9月	●●商事に転職
	年 月	

本件での証明資料が未提出の方は、別途、源泉徴収票や
確定申告書等の写しを提出してください

(2) 現在の職業

	内 容	証明資料
業種・勤務先	●●商事●●支社（●●の製造及び販売。営業も 行っている。）	☐ 源泉徴収票 ☐
勤務時間	午前8時30分～午後5時00分	
備考	土日休み。週2日各2時間程度残業有り。 転職予定等はない。	休日、残業頻度、転職の予定、 副職等をご記入ください

(3) 婚姻及び離婚、長期の入院、転居その他生活史上の主要な出来事

時期	出来事
●●年●●月	前妻と協議離婚
●●年●●月	●●で入院及びリハビリ（●●年間）
●●年●●月	申立人と結婚及び同居（●●年●●月に別居）
●●年●●月	単身赴任で東京へ転居（●●年間）
年 月	

(4) 経済状況(収入、支出)

項目	内容・金額等	証明資料
収入	税込年収 ●● 円 (手取り月収: ●● 円 賞与: ●● 円)	☐ 源泉徴収票 ☐ 確定申告書 ☐
主たる支出	家賃 月額 ●● 円 保険掛金 月額 ●● 円 借入金返済 月額 円	☐

(5) 資産、破産手続開始決定の有無

項目	内容・金額等	証明資料
資 産	不動産 ☐ 有 ☒ 無 預貯金・有価証券 約 ● 円	☐ 登記簿謄本 ☐ 預貯金通帳 ☐
負 債	☒ 住宅ローン 総額 ● 円、返済月額 ● 円 ☐ 総額 円、返済月額 円 ☐ 総額 円、返済月額 円	☒ 住宅ローン返済計画書 ☐
破産手続開始 決定	☐ 有 時期 年 月 負債総額 円 ☒ 無	☐ ☐

(6) 住居の状況

種別	☐ 一戸建 ☐ 一戸建(借家) ☒ 分譲マンション ☐ 賃貸マンション ☐ 公営住宅 ☐ 社宅 ☐ 官舎 ☐ その他()
間取り	☐ 1DK ☐ 2DK ☒ 2LDK ☐ 3DK ☐ 3LDK ☐ 4LDK ☐ 5LDK

間取り図



(7) 同居家族

続柄	氏 名	年齢	学籍・職業(勤務先)	月 収	健康状態(持病等)
長女	●● ○	16	●●高校2年		健康
長男	●● □	8	●●小学校2年		健康
二女	●● △	5	●●保育園年長		健康

(8) 健康状態

現状	☒ 健康 ☐ 持病(診断名: □通院中) 日常生活への影響:
既往症	☐ 無 ☒ 有 (●●。現在は完治。)

(9) 一日の生活スケジュール(平日及び休日) *起床、出勤、帰宅時刻等を記載してください。

平 日	休 日
6:00 起床。朝食、長女の弁当作り。 7:30 二女を保育園へ送る。 8:30 出勤 17:00 退社 18:00 長男を学童保育、二女を保育園に迎えに行き、帰宅する (19時頃まで残業した場合は、父方祖父母宅へ子らを迎えに行く。) 19:30 夕食を作って皆で食べる。 20:00 長男、二女と入浴する。 21:00 長男と二女を寝かし付ける。 23:00 家事を済ませ、就寝	7:00 起床 8:00 朝食 午前 家事をしながら長男や二女と遊ぶ。 長女に勉強を教えることもある。 12:00 昼食(外食も多い) 午後 長男や二女と公園、プール、祖父母宅等へ遊びに行く。長女が同伴することもある。買い物をして夕方に帰宅する。 18:30 夕食を作って皆で食べる。 順次入浴する。 21:00 長男、二女と一緒に寝る。

2 あなたがお子さんの監護をするようになった時期、経緯についてお答え下さい。

平成●年から、申立人の夜間外出が増え、夫婦仲が悪化していった。平成●年●月●日、申立人が突然、離婚をしたい、子どもたちと一緒に家を出て実家に帰りたいという話を始めた。相手方は離婚までは考えておらず、長女や長男も転校したくないと主張したため、皆で何度も説得したが、申立人は聞き入れず、一人家を出ていった。

※お子さん(●● □)について記入してください。

3 お子さんの状況について

(1) 生育歴

日常の衣食住の世話やしつけ等を誰がどのようにしてきたか等をご記入ください。

時期・内容	発達の状況、印象に残る出来事	居所、同居者、監護状況	証明資料
●年 1月 1日 出生	出産時の体重: 2400g 早産	申立人、相手方、長女との4人暮らし。育児は主に申立人がしていた。	☐ 母子手帳 ☐
●年 4月 (●) 保育園・幼稚園 に 入園	保育園から、先生の話が聞けない、落ち着きがないとの報告をよく受けた。 ●歳で鉄棒から落ちて手首を骨折した。	相手方が東京へ単身赴任(●年間)。 申立人の希望で現在のマンションを購入。	☐ 母子手帳 ☐ 連絡帳 ☐ 通園手帳 ☐
●年 4月 (●●) 小学校に入学	小学1年1学期に登校を嫌がるが続いた。 勉強が苦手で、ひらがながなかなか覚えられなかった。	申立人が仕事を始める。申立人の外出が増える。 ●年●月に申立人が別居	☐ 連絡帳 ☒ 通知票 ☐
現在 (●●) 保育園・幼稚園・ 小学校 ・中学校 ()校に 在籍	小学2年に進級し、先生や友達に恵まれ、学校が楽しいと言えるようになった。●年●月に発達障害の疑いと指摘され、●月に受診予定である。	申立人が別居した後、しばらくは申立人に会いたくないと話していた。●月頃から面会に行くようになった。	☐ 連絡帳 ☐ 通園手帳 ☐ 通知票

(2) 心身の状況

	具体的状況	証明資料
体格 ●年 ●月 ●日現在	身長 120 cm、 体重 20 kg	☐ 母子手帳 ☐ 連絡帳
健康状態 (既往症、持病、通院の有無等具体的に記載する)	☒ 健康 ☐ 以下の持病あり	☒ 通知票

(3) 一日の生活スケジュール(平日及び休日) *起床、出勤、帰宅時刻等を記載してください。

平 日	休 日
7:00頃 起床 朝食 (パンや目玉焼きなど) 7:30 登校 (近所の友達と一緒にいく) 15:30 学童保育「●▲」へ向かう 学校の宿題を済ませる 18:30 帰宅 19:30 夕食 20:00 入浴 (一人か相手方や妹と) 21:00 頃 就寝 (妹と。相手方も後から同じ部屋で寝る。)	7:30 頃 起床 8:00 朝食 午前 妹や友達と遊ぶ。 12:00 昼食 (大好きな▲●へ外食をしたがる。) 午後 公園やプール、祖父母宅へ行く。 18:00 帰宅。姉と遊べる場合は、姉のそばを離れようとしなない。 19:00～ 夕食、入浴 21:00 頃 就寝

(4) お子さんの性格や現在特に関心を持っている事など

落ち着きがないところもあるが、基本的には明るく優しい性格である。姉を慕っており、妹を可愛がってくれている。勉強では、九九の暗記を頑張っており、自宅にいるときはよく、相手方や姉から問題を出してもらっている。遊びは、外で走り回るのが大好きだが、自宅では妹のおままごとにつき合ったり、きょうだい3人でゲームをしたりしている。

(5) お子さんは本件紛争を知っていますか。知っている場合、誰からどのような説明をしましたか。

申立人が家を出た後に、「ママがこの家を嫌になって、一緒に住めないと言って出て行った。」と説明した。子は泣いていたが、その後、申立人のことを気にする様子はなかった。面会も、最初の頃は行きたくないとさえ言っていた。

調停を申し立てられたことについては、先日、「ママと話し合いを始めた。」と話したが、どんな話し合いかは理解できていないようである。

(6) その他参考事項

これまでの欄に記載していない特記事項がある場合には、適宜ご記入ください

4 あなたが監護者・親権者となった場合の方針などについてお答え下さい。

(1) 今後の具体的な監護方針

当面は、引き続き現在の住居に住み、父方祖父母の補助を受けながら養育していくつもりである。ただし、いずれは父方祖父母宅に転居し、子らがより安心できる環境を整えたいと考えている。

長女は、大学進学を希望しているため、来月から進学塾へ通わせる予定である。

長男は、小学校から発達障害の疑いがあると指摘されたため、必要な援助をしたいと考えている。

(2) 監護補助者(育児の協力者)の有無、監護補助者の状況(氏名、続柄、健康状態、職業等)、その想定される監護補助の内容及びこれまでのお子さんとの関わり

相手方の父母が監護に協力してくれている。

●● ●：相手方の父、●歳、健康、無職(元「●●社」勤務)。●市●町在。

●● ▲：相手方の母、●歳、健康、無職。●市●町在。

父方祖父母は、相手方宅から徒歩5分の場所に住んでおり、子らは生まれた時から週に何度も顔を合わせかわいがってもらった。申立人の別居後は、相手方の残業時に学童保育や保育園へ迎えに行ってくれたり、夕食の用意をしてくれたり、病気のときに預かってくれたりしている。今後も、育児に協力すると約束してくれている。

(3) 今後、生活状況に変更はありますか。ある場合、その具体的内容についてお書き下さい(転居、転職の可能性等)。

平日の残業を無くして子らとの時間を増やすため、●年●月に「●●社」への転職を予定している。給与は変わらない見込みである。

5 面会交流

(1) 相手とお子さんとの交流の現状

交流の有無 、頻度	☒ 有 1 <u>箇月</u> 週間に 2 回 (曜日) 日帰り・1泊・() ☐ 無
具体的方法 (面会・手紙 等)	当初は毎週土曜にしていたが、今は長女の予定に合わせてその都度決めている。食事や買い物をしているようである。

(2) 今後、相手とお子さんとの面会交流についてどのようにお考えでしょうか。

これまでどおりの交流で良いと思っているが、子らの都合や気持ちによって柔軟に変更していきたい。

6 その他、お子さんの監護に関して参考となる事項があれば、ご記入ください。

これまでの欄に記載していない特記事項が
 ありの場合には、適宜ご記入ください